

平成19年度「専修学校・高等学校連携等職業教育推進プラン」成果報告書

事業名	高校生の職業意識の向上を図るため、専修学校・高等学校及び企業が連携をした、地元人材ニーズの紹介と職業教育の展開		
法人名	学校法人 帯広コア学園		
学校名 ((2) の み)	帯広コア専門学校		
代表者	理事長 神山 恵美子	担当者 連絡先	遠田 康美 TEL 0155-48-6000
<p>1. 事業の概要</p> <p>高校生の職業意識の向上を図るため、十勝管内の高等学校及び専修学校が連携し、その機能を活かし、地元産業の周知や仕事内容等についての学習の機会を設定する。本事業では、各職業の知識・技能・資格等の事例紹介を行うとともに、多様な体験の機会を用意した実践的カリキュラムにより、職業に必要な技能・技術の学習意欲と職業意識の高揚を図る。また、これらを通じ、若者の都市部流出を防ぎ地域の活性化に資する。</p> <p>(カリキュラム)</p> <ol style="list-style-type: none"> 「食育講座 ～調理師を学ぶ～」 選食の知識、食事のバランス、食料や農業問題、環境問題を中心に、食育の大切さ、重要性を理解し、調理師の職業を学ぶ。 「トータルファッション講座 ～ネイルアーティスト、ブライダルコーディネーターを学ぶ～」 ファッションとネイルについて学び、ネイルアーティストとの関係も強いブライダルコーディネーターの職業も学ぶ。 「ファッションと色彩学講座 ～デザイナー、ファッションアドバイザーを学ぶ～」 デザイナー、ファッションアドバイザーが常に意識しなければならない色彩の重要性を学び、カラーコーディネーターやファッション販売士の職業も学ぶ。 「LEGOロボット プログラム講座 ～IT技術者を学ぶ～」 情報社会に必須のIT技術を学び、実際に企業のIT現場見学を実施した。 「観光ホスピタリティ講座 ～ホテルスタッフを学ぶ～」 十勝観光を支えるホスピタリティマインドを学び、実際にホテルの職場見学を実施した。 「介護技術講座 ～介護福祉士を学ぶ～」 高齢社会を支える介護福祉士の技術を学び、実際に老人介護福祉施設の見学体験に参加した。 「医療事務講座 ～メディカルクラークを学ぶ～」 医療・保健・福祉を支える医療事務を学び、実際に病院の職場見学を実施した。 「十勝を支える職業総合講座」 上記1.～7.の各講座参加者である高校生を中心とした総合講座とし、地元産業や各種職業(6分野)の実際をシンポジウム形式で紹介した。加えて、参加高校生による体験発表会も実施。 			
<p>2. 事業の評価に関する項目</p> <p>①目的・重点事項の達成状況</p> <p>高校生の職業意識の向上を図る本事業を実施するにあたり、十勝管内の協力高等学校とより一層連携と情報交換の機会を与えることができた。また地元の専修学校3校の連携により、多職種の知識・技能・資格等の紹介と、多様な体験の機会を用意した実践的カリキュラムを実施することができた。さらに、各校のコネクションを生かした事業となり、地元でイベント性の高い事業展開ができた。</p> <p>本事業に参加した高校生の過半数がその体験に基づき進路を決定し、まずは、地元で専門教育を受けた上で就職を予定することとなった。地元の職業人から如何に地域性を生かした働きをするかを講演いただいたことにより、若者の都市部流出を防ぎ地域の活性化に繋がる事業であったと評価できる。</p> <p>事業の内容の充実さは評価できるが、参加高校生が非常に少なかったことは非常に残念な結果である。</p>			

②事業により得られた成果

コース	講座名	実施校	授業内容
A	食育講座 ～調理師を学ぶ～	帯広調理師 専門学校	①「食の安全、安心」講義 ②「デザート調理実習」
			①「バランスの良い食事」講義 ②「地元の食材」紹介 ③「洋食調理実習」
B	トータルファッション講座 ～ネイルアーティスト、 ブライダルコーディネー ターを学ぶ～	帯広文化 専門学校	①「ファッション、アパレル業界の職種」紹介 ②「ファッションカラーの基礎知識」講義 ③「ネイルの基礎知識」講義
			①「皮膚の手入れ基礎知識」講義 ②「ネイル実習」
C	ファッションと色彩学講座 ～デザイナー、 ファッションアドバイザー を学ぶ～	帯広文化 専門学校	①「ファッションアドバイザー学」講義 ②「色彩の基礎知識」講義 ③「スタイル画実習」
			①「肌色と洋服との関係」講義 ②「カラーコーディネート実習」
D	LEGOロボットプログラム講 座 ～IT技術者を学ぶ～	帯広コア 専門学校	①「IT企業とIT技術者」紹介 ②「アルゴリズムの基本」 ③「LEGOロボットのプログラミング」 ④先輩との懇談会
			①「十勝毎日新聞社」見学 ②「よつ葉乳業」見学 ③見学報告会
E	観光ホスピタリティ講座 ～ホテルスタッフを学ぶ～	帯広コア 専門学校	①「ホスピタリティマインド」講義 ②「十勝学」講義 ③「テーブルナプキン実習」 ④先輩との懇談会
			①「北海道ホテル」見学 ②「インザスイート」見学 ③見学報告会
F	介護技術講座 ～介護福祉士を学ぶ～	帯広コア 専門学校	①「介護福祉士の仕事」紹介 ②「介護技術体験」 ③「レクリエーション」 ④先輩との懇談会
			①「指定介護老人福祉施設 帯広けいせい苑」見学 ②見学報告会
G	医療事務講座 ～メディカルクラークを学ぶ ～	帯広コア 専門学校	①「医療事務の仕事」紹介 ②「医療事務・医療費計算実習」 ③先輩との懇談会
			①「北斗病院」見学 ②「開西病院」見学 ③見学報告会
共通	十勝を支える職業総合講座	ホテル日航 ノースランド 帯広	①シンポジウム「十勝を支える職業紹介」 ②個別相談会 *修了証書交付

各講座連続2日間実施し、最後に職業総合講座としてシンポジウム形式で、地元の各業界の職業人により職業紹介を行った。

特に本校が実施した講座カリキュラムは、1日目に各職業の紹介と体験学習を行い、2日目に実際に職場見学及び職場体験を行った。

1日目に、本校専門講師から職業人になるための心構えや専門知識を教わり、そして教材を十分に活用した体験学習を実施することができた。2日目の職場見学や体験では、普段の生活では目にすることのできない現場の様子に、高校生は興味をもって参加していた。

高校生の生き生きとした様子から、実際の職場見学や体験は、職業教育にとって非常に有効であると思われる。そのためには、地元企業や施設などとの協体制度は不可欠である。その意味では本校が持つ実習カリキュラムによる常日頃からの地元企業や施設等との関係が、本事業をスムーズに実施できた結果につながった。

また、最後に各講座のまとめとして実施した職業総合講座では高校生代表による体験学習の発表会を前座に十勝の各業界の職業人をお招きし、各業界の仕事内容や求められる人材についてシンポジウム形式で講演いただいた。本講座に参加した高校生の代表者に感想を述べてもらった。どの高校生も自分の進路に不安と期待を持っているとのことだが、自分の将来に向かって前向きに努力していこうとする意気込みを感じることもできた。

シンポジウムに招いた地元各業界トップの職業人からは、多忙の中にもかかわらず本事業の意図に賛同頂くことができ、高校生に対して、各業界の仕事内容や、今から関心を持ったらいことや心構え、取り組んでおくべき学習や資格について、熱く語りかけていただいた。

高校生たちは、長時間にもかかわらず熱心にシンポジストの話に聞き入っていた。参加者は、それぞれ関心のある業界の話聞くつもりで参加したようであったが、他の業界の話題を聞くことにより、各業界への関心も広まるきっかけとなったようであるし、業界は違ってもその職に取り組む姿勢や努力は共通していることを実感として学ぶことができたようである。

③今後の活用

本事業の成果より、高校生に対しては、関心ある職業体験講座への参加を促すとともに、今回実施した総合講座（シンポジウム）のように様々な職種の情報を提供することは、高校生の視野を広げ今後の進路を選択していく上でたいへん有効になるであろう。さらに、実際の職場を見学し、その職に触れ、その職業人に会うことにより、その職に就くにあたってどのような心構えが必要か、そして何を学びどう取り組むかということなど、より具体的に目標と課題を持つことができるのではないだろうか。

- ・地元高等学校との連携・協体制度
- ・職業教育に関する、講座・シンポジウムの開催
- ・職場見学、職場体験の機会提供
- ・地元企業や施設との連携・協体制度の拡大 など

本事業を機会に、地元の専修学校の連携がより密接となり、共通の事業に協力参加したことにより、地元十勝の各業界の企業や施設などとの連携が図れ、地元が丸となって若者の人材育成に取り組む連携体制を整えることができたと評価できる。

よって、今後も継続的取り組みが必要である。

④次年度以降における課題・展開

◎事業実施の時期

- ・高校生を対象とした事業を展開しやすいのは夏休みである。
- よって、事業の企画案提出時期、採択の時期を早めに設定していただき実施したい。

◎広報のあり方

- ・地域への広報力ある地元新聞社に記事依頼を積極的に行っているが、事前に周知させるには広告の掲載が望ましい。
- また、広報の経費がつかないと、高校に対しては、文章や電話の案内に留まり事業のイベント性は欠ける。
- よって、広報費の予算化を要望したい。

◎関係機関との連携体制

- ・地元の若者の人材育成に関しては、本校独自で取り組むのではなく、今後も地元の行政、専修学校、高等学校、企業・施設等との常日頃の連携協体制度をさらに図る。

◎職業体験学習の内容

- ・高校生がより関心を示せるような内容の検討や、体験型の教材の選定やその充実を図る。
- そのためには、消耗品に関わらず教材費の予算化を要望したい。

◎職場見学及び体験

- ・職場見学や体験先の確保及び拡充が必要。

3. 事業の実施に関する項目

①職業体験講座、講演会の実施

各講座のアンケートの質問には、①講座の内容については「とてもよかった」「よかった」、②仕事内容については「よくわかった」「わかった」、③職業選択の参考になったかについては「とてもよかった」「よかった」、④今後も職業教育講座に参加したいかについては「ぜひ参加したい」「参加したい」という、好評な結果ばかりを占め、参加した高校生から充実した2日間という感想を得ることができた。じっくりと課題に取り組むことができ、各専門講師より直接の指導も受けることができ、実際に取り組んだ課題が、成果物となって得ることができたことが好評を得た要因であったと思われる。

またシンポジウムに関しても、「とてもよかった」「よかった」の回答が多く、自分の関心をもった職業だけでなく、様々な職業について学ぶことができ、職種は違えども職業に携わる姿勢や基本は同じであることを学んだようである。

【Aコース】

日 時：平成19年7月30日、31日

実施校：帯広調理師専門学校

講座名：「食育講座～調理師を学ぶ～」

内 容：選食の知識、食事のバランス、食料や農業問題、環境問題を中心に、食育の大切さ、重要性を理解し、調理師の職業を学ぶ。

〔1日目〕①「食の安全、安心」講義

②「デザート調理実習」

〔2日目〕①「バランスの良い食事」講義

②「地元の食材」紹介

③「洋食調理実習」

参加者：1日目13名、2日目12名

【Bコース】

日 時：平成19年7月27日、28日

実施校：帯広文化専門学校

講座名：「トータルファッション講座

～ネイルアーティスト、ブライダルコーディネーターを学ぶ～」

内 容：ファッションとネイルについて学び、ネイルアーティストとの関係も強いブライダルコーディネーターの職業も学ぶ。

〔1日目〕①「ファッション、アパレル業界の職種」紹介

②「ファッションカラーの基礎知識」講義

③「ネイルの基礎知識」講義

〔2日目〕①「皮膚の手入れ基礎知識」講義

②「ネイル実習」

参加者：1日目3名、2日目8名

【Cコース】

日 時：平成19年7月27日、28日

実施校：帯広文化専門学校

講座名：「ファッションと色彩学講座

～デザイナー、ファッションアドバイザーを学ぶ～」

内 容：デザイナー、ファッションアドバイザーが常に意識しなければならない色彩の重要性を学び、カラーコーディネーターやファッション販売士の職業も学ぶ。

〔1日目〕①「ファッションアドバイザー学」講義

②「色彩の基礎知識」講義

③「スタイル画実習」

〔2日目〕①「肌色と洋服との関係」講義

②「カラーコーディネート実習」

参加者：1日目10名、2日目7名

【Dコース】

日 時：平成19年7月30日、31日

実施校：帯広コア専門学校

講座名：「LEGOロボット プログラム講座 ～IT技術者を学ぶ～」

内 容：情報社会に必須のIT技術を学ぶ。アルゴリズムの基本をふまえ、LEGOロボットのプログラミングに試みる。

実際に企業のIT現場見学では、よつ葉乳業株式会社(十勝主管工場)で、工場内で牛乳がパックになり梱包されるまでの工程の見学。十勝毎日新聞社では、IT技術者について説明をいただき、新聞社内での編集局、記事、製版、印刷、営業(広告)のそれぞれの部署でのITに携わる業務についてビデオを視聴し、実際の各部署の案内を受けた。

〔1日目〕①「IT企業とIT技術者」紹介

②「アルゴリズムの基本」

③「LEGOロボットのプログラミング」

④先輩との懇談会

〔2日目〕①「よつ葉乳業」見学

②「十勝毎日新聞社」見学

③見学報告会

参加者：1日目7名、2日目2名

【Eコース】

日 時：平成19年7月30日、31日

実施校：帯広コア専門学校

講座名：「観光ホスピタリティ講座～ホテルスタッフを学ぶ～」

内 容：十勝観光を支える「ホスピタリティマインド」をふまえ、地元十勝の歴史や観光スポットを学ぶ「十勝学」、実践的にテーブルナプキンの折り方などを学ぶ。

さらに、実際にホテル見学では、ホテルの歴史、ホテルスタッフになる心構え、館内(宴会場・レストラン・ホール・客室)案内などの説明を受けた。また、結婚式場では、ウェディングの衣装見学、結婚から婚礼にいたるまでの流れや、施設(チャペル・宴会場・レストラン・控え室)案内などの説明を受けた。

〔1日目〕①「ホスピタリティマインド」講義

②「十勝学」講義

③「テーブルナプキン実習」

④先輩との懇談会

〔2日目〕①「北海道ホテル」見学

②「インザスイート」見学

③見学報告会

参加者：1日目4名、2日目5名

【Fコース】

日 時：平成19年7月30日、31日

実施校：帯広コア専門学校

講座名：「介護技術講座～介護福祉士を学ぶ～」

内 容：高齢社会を支える介護福祉士の技術を学ぶ。特に、車いす介護や移動介護について、介護される側と介護する側の両者の立場での体験実習を行った。そして、レクリエーションとして、施設訪問時の利用者の方へのお礼カードを作成した。

実際に老人介護福祉施設の体験実習を行い、施設内見学(特養、ユニット型特養)、一般入浴の見学、利用者とのコミュニケーションや、昼食の配膳・誘導・食事介助の補助、また、デイサービスでは、利用者と昼食を共にした体験内容であった。

〔1日目〕①「介護福祉士の仕事」紹介

②「介護技術体験」

③「レクリエーション」

④先輩との懇談会

〔2日目〕①「特別養護老人ホームけいせい苑」見学体験

②見学報告会

参加者：1日目9名、2日目4名

【Gコース】

日 時：平成19年7月30日、31日

実施校：帯広コア専門学校

講座名：「医療事務講座～メディカルクラークを学ぶ～」

内 容：医療・保健・福祉を支える医療事務について、具体的に医療費計算の方法を学ぶ。

実際に病院の職場見学では、医療事務計算や医療保険制度など医療事務の説明や、病院見学（管理部門の経理・総務人事、手術室、職員食堂、CT・X線室、倉庫、機能回復室、薬局など）の案内を受けた。

- 〔1日目〕①「医療事務の仕事」紹介
②「医療事務・医療費計算実習」
③先輩との懇談会

- 〔2日目〕①「開西病院」見学
②「北斗病院」見学
③見学報告会

参加者：1日目6名、2日目6名

【職業教育推進講座（十勝を支える職業総合講座）】

日 時：平成19年9月8日

場 所：ホテル日航ノースランド帯広

実施校：帯広調理師専門学校、帯広文化専門学校、帯広コア専門学校

講座名：「十勝を支える職業総合講座」

- 内 容：1) 「職業教育推進講座」体験報告（高校生代表）
2) シンポジウム「十勝を支える職業紹介と求められる人材」
3) 修了証交付

参加者：1日目6名、2日目6名

②その他

(事業の特色、事業実施にあたり工夫した点)

- ◎ 十勝管内の専修学校の連携
- ◎ 専修学校と高等学校との連携に加え、地元の中小企業家同友会との連携
- ◎ 各専修学校の専門分野を生かしたカリキュラムの設定
- ◎ 各専修学校のネットワークを生かしたシンポジウム「十勝を支える職業紹介」の開催
 - ・地元産業の人材育成を念頭においたこと
 - ・地元産業の職業人をシンポジストに招いたこと
- ◎ 職業体験だけでなく、職場見学や職場体験の実施
- ◎ 高校生の希望や達成感の充実を図る取り組み
 - ・成果物を得られる教材の選定
 - ・高校生代表による体験報告会
 - ・複数日参加のカリキュラムのため、修了証の交付
- ◎ 事業開催ごとに、地元新聞社への取材依頼
 - ・地元住民への職業教育・人材育成の意識化・啓発を図る